

令和5年度

決算報告書

(第17期事業年度)



自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

北海道公立大学法人 札幌医科大学

区 分	予算額	決算額	差額(決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	7,974	8,112	138	
道費補助金	411	335	△ 76	(注1)
自己収入	29,757	29,013	△ 744	
授業料及び入学検定料収入	821	804	△ 17	(注2)
附属病院収入	27,156	27,060	△ 96	(注3)
雑収入	1,780	1,149	△ 631	(注4)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,003	864	△ 139	(注5)
長期借入金収入	554	548	△ 6	
目的積立金取崩	1,741	1,836	95	(注6)
計	41,440	40,708	△ 732	
支出				
業務費	39,244	39,255	11	
教育研究経費	2,113	2,280	167	(注7)
診療経費	19,074	19,848	774	(注8)
人件費	17,378	16,599	△ 779	(注9)
一般管理費	679	528	△ 151	(注10)
施設整備費	872	869	△ 3	
受託研究等経費及び寄附金事業費等	744	801	57	(注11)
長期借入金償還金	580	582	2	
計	41,440	41,507	67	
収入-支出	-	△ 799	△ 799	

(注1) 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う補助金の減等により、予算額に比して決算額が76百万円減少しました。

(注2) 大学院在籍者数の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が17百万円減少しました。

(注3) 入院、外来患者数の減により、予算額に比して決算額が96百万円減少しました。

(注4) 新型コロナウイルス感染症関連補助金の減等により、予算額に比して決算額が631百万円減少しました。

(注5) 寄附金及び受託研究の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が139百万円減少しました。

(注6) 事業実施額の増により、予算額に比して決算額が95百万円増加しました。

(注7) 報酬・委託手数料により、予算額に比して決算額が167百万円増加しました。

(注8) 医薬材料費の増等により、予算額に比して決算額が774百万円増加しました。

(注9) 教職員人件費や退職手当の減等により、予算額に比して決算額が779百万円減少しました。

(注10) 光熱水費の減等により、予算額に比して決算額が151百万円減少しました。

(注11) 受託研究の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が57百万円増加しました。